

このニュースレターは「組子ベッド・販売様向け」に編集したものです。組子ベッド、桐たんす、新製品、販売ハウツー、展示会案内、販売店様相互の話題、その等、売上増進繋がる生きた情報を提供していきます。年6回(奇数月)に発行。保管をお願い致します。



日本の一番美しい季節、紅葉の秋となり、ご商売の方益々のご繁昌のこととお喜び申し上げます。当社では毎朝、朝礼前に季節にあったちょっとした音楽を掛けてますが、「秋」のテーマとした曲は感傷的になるのか失恋ものが多い。そんな中、私の選んだ一曲は「里の秋」です。

静かな静かな 里の秋

お背戸に木の実の 落ちる夜は

ああ 母さんとただ二人

栗の実 煮てます いろりばた

### ■体験型観光：米びつ製作講座は大人気



先月(10月)、26日大川観光協会主催、27日久留米まち旅主催と二日連続で米びつ製作講座を行いました。たいへんな人気で驚いています。というのは、主催でもある久留米まち旅の事務局から、申込み時間になったら電話が殺到しますよ、と言われてはいましたが、本当でした。8名受付が15分ほどで終了となったのです。数日後の11月の開催も同じようにすぐに満席。大川観光協会の方には残席がありましたので、そちらをお薦めしましたが、すぐに満席。あとの申込みは平謝りです。



しかし、いろいろの事情で断りにくい方がでましたので、キャンセル待ちでお受けしました。しかし、キャンセルは出そうにありません。それで、11月に自社主催日を設け、そちらをお薦めしたところ、皆さん大喜びで、そちらで参加をすることに。しかし、まだ申込みが続いて、年内開催はもうムリ。それで、4月の末頃に自社開催を決定し、それによろしければと受け付けましたら、こちらも満席に。



米びつ作成講座は、元々は自社主催でしたが観光に結び付けた、大川市、久留米市で火が付いた感じです。当社を知っていただき、桐というものを知っていただき、また、作る楽しさが伝わればと思っています。講座はだいぶ手慣れてきてますが、お客様とは講座では一期一会。安心、安全、手抜きなくで、進めているところです。





## ■組子ベッドに3Dプリンタのオブジェ(記者にネタを)



9月7日の西日本新聞・朝刊筑後版に掲載されました。この製品は、我が社の特許でもある組子ベッドに、さらに、3Dプリンタのオブジェを組み込んだことにあります。オブジェは取り外し可能ですので、その愛らしさを手に持って眺めることもできます。

正面から見ると、組子ベッドの床面のように組子状に見えるのですが、少し斜めから見ると、それが湾曲した線で立体(3D)で交差していることが分かるようになってます。



この記事は、私の方から取材にくるように電話しました。朝9時頃、新聞社の支局に電話したら記者がでたので、ざっくりと内容話して取材にこない?と連絡。なんか要領得なかった感じだったので、さらにFAXに箇条書きで送付。取材の時は、スタジオ撮りした写真で話はじめてたのですが、なんと”3Dプリンタ”を知らない。そのレクチャーからするハメになりました。

しかし、新聞記者もネタ探しがたいへんようです。新規性あるもの、地域貢献もの、珍しい話題など知らせてあげると喜ばれます。また、各店舗(貴店)でもそういうことを作り出して知らせてもいいかと思えます。



### ■組子ベッド・こちe、両長板仕様

組子ベッドのこちeのシングルですが、とこ床が布団幅とほぼ同じの場合、組子が若干見えたりします。機能的には、同じなんですけど、見えない方がいいという方もありましたので、上記製品と同じように両サイドに長板を置くタイプを作ってみました。意外と見映えがいいです。なお、販売価格は変更はありません。

### ■ご婚礼に桐たんす

晴天の大安吉日に、桐たんすをお納め致しました。桐たんすがあり、鏡台があり、お仏壇があり、床の間があり、ご結納ありと、絵に描いたような光景。実家に一度置いてから、嫁ぎ先というご要望でしたので、結納と同じように赤いモウセンを敷き飾りました。誇らしげに立つ、当社桐たんす。こちら嬉しくなりました。





### ■桐の洋服たんすをロープで二階上げ

一年に一度くらいですが、ロープで二階上げを行うこともあります（左の写真は数年前のもの）。先日は、山口県は小野田市まで配達。事前に家具店様から、外からのロープで二階上げるしかないということで準備は万端に。

しかし、今回はいままで以上に困難でした。まず、ハシゴを立てる所が狭いので、ほとんど垂直。屋根はしっかりしてましたが、傾斜が急。下に家具店様2名、上に私ら2名。



安全第一ですが、体を支えるものは無し。滑らぬように何度も確かめ、しっかりと踏ん張って、4人息を合せて、「せえ〜の、せえ〜の」、なんとか屋根上に到達。お互いのロープの引きが、ちょっとでも間違っていると、私ら二人とも落ちて病院行きになったかもです。いままでで一番怖かった(;;)

屋根に上がっても気が抜けません。それから5Mほど横移動して窓まで。傾斜が急なので、そろりそろりです。無事部屋に入った時は、汗だくでした(;;)

### ■家具再生(洗い・リフォーム)の年内仕上げ

10月末でご覧の通りで、まだ仕掛かってないものが6棹。現在木地を整えているもの、塗装しているものもあり、年内はこれ迄です。今後承るものは、来年の仕上げとなります。

家具を直して使いたいというご要望は、毎年増えてますが、ほとんどがおばあちゃんの嫁入りのたんす。新築されたり、改築された際に思い立てられてますが、思い出の筆笥を大事にしてくれるというおばあちゃんも嬉しいでしょうが、家具も幸せものですね。私らは思い出までも蘇られるお仕事をさせていただいています。



### ■CorelDRAW→プリントバック成功(<https://www.printpac.co.jp/>)



プリントバックに入稿する際、いままでイラレで入稿してましたが、元データはCorelDRAW。CorelDRAW→イラレ→aiで入稿してました。CorelDRAW→PDFでやったこともありましたが、PDFのプロパティ内にCorelDRAWの文字が残るせいかダメと言われました。なんとかCorelDRAW→プリントバックでできないものかと思いつけてきました。

いつのころからは分かりませんが、プリントバックにOffice Printという専用ドライバーが登場してました。他の印刷サービスで同様のものを使ったことありましたが、色味がどうしても正しく印刷されなかったのがムダと思ってました。しかし、今回ダメ元で、CorelDRAW→Office Print→プリントバックでやったところ、色味も正しく印刷されてきました。大成功です。



## ■布団が敷ける組子ベッド

日曜の朝は、”健康カプセル!ゲンキの時間”を見てますが、先日は睡眠力でした。驚いたのが「マットレス」にこだわっていない人が多いということでした。体全体を支える「マットレス」が体に合っていないと、背中が痛くなったり、腰が痛くなったりして、睡眠の妨げにもなります。「マットレス」は、固いがいい、いやフワフワがいい、で決めたらダメです。



また「マットレス」は、長く使っていると、じわ〜とへたってきて、当初とはかなり変形している場合もあり、それに気づかずにいると、いつのまにか寝付きが悪くなったということもあります。

そこで、敷き布団。

敷き布団だと自分の体型体質によって、敷き替えることが簡単です。布団が敷けるベッドといえば、皆さんが思い浮かべるのは「畳ベッド」かと思います。日本人誰もが畳に布団でしたから、畳+ベッド+布団は自然な流れ。でも、この畳ベッドにずっと布団を敷きっぱなしだと、布団にも畳にも、カビが生えたり、ひどい時には寝ている姿勢で凹になる場合も。人が一晩でかく汗の量はたまかコップ1杯。畳の場合は、毎日上げ下げすることにより、布団の湿気を飛ばしているのです。

組合子ベッドは当社の発明品。ようするに特許製品です。布団を敷くことを前提にしています。総桐です。最大の特徴はスノコの上に、組合子(細い格子状)が乗っていることです。これにより、布団の湿気を下に逃がすような構造となっているのです。お布団を干すと、さらさらした感じを受けるとは思いますが、組合子ベッドなら、ほとんど敷きっぱなしでも、それが長く続きます。布団本来の性能を出すのです。



## ■ブレーカー交換

工場内のブレーカー。右から2番目のブレーカーが異常に熱いことを社員が知らせてきた。よく見れば、配線の被服が解けている。危ない危ない。

急ぎ電気屋さんを呼んで、そのブレーカー交換することになりましたが、さらに安全性を高める為に、上位にあった三相のナイフスイッチを漏電ブレーカーに交換してもらいました(右写真)。目が届かない所だけに、早く見つけてよかった。



## ■この組合子ベッド百報の印刷はブラザーです

brother DCP-J525N(2台)/DCP-J925N/DCP-J540Nに大容量インクを使用してます。目詰まりはほとんど皆無です。"組合子ベッド百報"は組合子ベッド販売店様用ですが、他に"桐たんす百報"というものもあり、一般用、家具店・呉服店様、仕入れ先向けがあり、一度に印刷するのは約

5,000~8,000枚です。用紙はアスクルから、"富士ゼロックス モノクロ・カラー兼用コピーペーパー C2 A4"で一枚1.5円。インク代はA4カラーで1円程度になってます。なお、使用ソフトはCorelDRAW X6です。

# DNA

我が社の遺伝子情報であり、会社史であり、備忘録であり、自分史であり、ドキュメンタリーでもあります



## ■巨峰と金貨



巨峰をいただきました。とってもおいしかったです。この巨峰、私の小学校の頃、白色い方ですが自宅にもあったのです。

おふくろが、うちにもぶどうを植えると言いだし、うちでも育つの？と言ったことを思い出します。というのも隣がぶどう畑で巨峰が毎年鈴なりになっていたのです。数年して、うちの巨峰も見事に実を付けました。当然ながら、市販品と遜色はなく、とってもおいしかったです。

小学校で"ぶどうと宝物"の話があったことも思い出しました。両親がなくなる前に、兄弟にぶどうの木の下に、「金貨を隠している」と。場所までは標さなく両親は亡くなる。広いぶどう畑のどこに金貨があるのが兄弟は、来る日も来る日もあっちこっち掘り返すも、金貨はできません。数年してすべて掘り返しても、金貨はでてこないが、ぶどうは毎年豊作。ぶどうは、土が固いとあまり育たない、木の回りは柔らかくしておくことが大切。これが両親が本当に言いたかったことに、気づくというお話。私も家業を引き継いで毎日、土を耕しているようなものです。

## ■チェスト&オセロ板、箱はないものの完全体で発見(^\_^)

チェスト&オセロ板です。これは、私の中学生の時のモノでして、なんと45年程前となります。工場の2階の奥の方にあっただけです。こういうのは、一個くらい無くなって、も～使えんとなるのですが、並べてビックリ全部揃ってました。しかし、駒の並べ方は遠～い記憶でした(^\_^)



## ■2020年東京オリンピック



9月に2020年のオリンピックとパラリンピックの開催都市が東京に決まりました。開会式は実際行ってみたいものです。

私が小学4年生の時も、東京オリンピックが開催されました。「オリンピックの顔と顔♪」の三波春男さんの曲が構内放送が昼休みにかかると、全校生徒、もちろん私もですが、校庭で踊ってましたね～。

## ■実るほど頭を垂れる稲穂かな

先日は大川家具工業会の支部の会議。ざっくりと報告があり、その後は懇親会。乾杯の音頭の使命を受けた。私より、もっと長老がいらっしゃるのですが今夜は欠席で、その晩の最年長(59歳)でした。



商工会議所の議員としての役目も終わり、これで支部としての役目がすべて終わったこともあり、ホッとしたのもあって、少々しゃべり過ぎたと反省(^\_^)

しかし、私もいつのまにか歳を重ね、後輩に立てられるようになったことに不思議な感覚。今後は、続く人達を応援する立場に回ったようです。実るほど頭を垂れる稲穂かな。後輩にも謙虚でありたいと思います。

(株)総桐筆筒和光